

地域づくり活動NPO事業助成

特定非営利活動法人兵庫SPO支援センター

事業名：洲本市に子どもプラザをつくる

地域に子育てを応援・サポートする場づくりー

1. 事業概要

「子どもプラザ」機能を持った「場」をつくり、子育て世代の憩いと拠り所になる企画とイベントを実施する。

2. 事業項目と成果

「こどもプラザみらいえ みらフェス」の開催

開催場所：洲本子ども第三の居場所みらいえ及び洲本本町商店街

県立洲本高校生、みらいえ利用の子ども及び保護者、洲本市こども家庭センターが共催2回のフェス開催を通じて、イベント時だけであるが、いわゆる「こどもプラザ」をつくることができ、地域に「こどもプラザ」への期待を高めた。

・7月27日「みらフェス 夏まつり」(参加者：120名)

楽描き・占い・五色百人一首・箸づくりストラップづくりワークショップなどの楽しめるコーナーに加えて、子育て相談コーナーを設置。最後は「みんなで歌おう～心をとつに～」で大合唱した。

・11月23日「みらフェス 秋まつり」(参加者：100名)

蒼開中学高校生によるジャズバンド演奏でオープニング。美文字レッスン・クリスマス飾りづくり・子どもマルシェなどのコーナーに加え、夏フェスと同様に子育て相談コーナーを設けた。

体験講座「アーティストXみらいっ子」の開催。

会場：洲本子ども第三の居場所みらいえ

第1線で活躍するアーティストと一緒に作品づくりを行うことで、子どもたちは「好き」と「生き方」に出会うことができた。

・7月11日「身近な素材X鉄でアクセサリー作ろう！」(参加者：4名)

アクセサリー作家：宇城基さん

・11月23日「心のうた」(参加者：10名) 声楽家：安永郁子さん

・12月4日「陶芸ワークショップ」(参加者：7名) 陶芸作家：福留春菜さん

・2月1日「増田薫さんの似顔絵教室」(参加者：9名) 画家：増田薫さん

シンポジウム「発達特性がある子どもとの学び合い・育ち合い」(

開催日時：11月9日参加者：8名)

会場：洲本商工会議所多目的ホール

講師：新淡路病院・松下徹氏 淡路市立一宮小学校教諭・津田泰至氏

ADHDライフデザイン研究所・宮下瞳氏

発達特性を持つ保護者向けに、子どもの特性をどう理解し、対応して行くのが良いのかを医療・学校・当事者のパネラーを通じて、理解と安心を与えるシンポジウムとなった。

「まちなか公園プロジェクト」

・第1回「まちなか公園プロジェクト」ワークショップ(参加者：13名)

開催日時：12月11日 会場：洲本子ども第三の居場所みらいえ

子育て中の親子がつながりやすい「場」として、まちなかに公園をつくる。

新たなまちづくりの視点として「つながる公園」を明石高専生と子どもと一緒に作った。

